

令和7年度第2回南会津町地域公共交通会議 会議録

I. 日時 令和7年12月23日（火）午後1時30分から午後2時04分

II. 場所 南会津町役場 本庁舎3階 正庁

III. 次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協 議
 - (1) 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
 - (2) その他
- 4 閉 会

IV. 出席者（委員18人中14人出席）

区 分	団体・機関等	職 名	氏 名	出欠
(1)町長が指名する 役職員	南会津町	副町長	二瓶 勝俊	出
(2)一般旅客自動車 運送事業者の代 表	一般乗合代表 会津乗合自動車株式会社	乗合バス部長	小澤 睦 (荒井 憲行)	出 (代理)
	一般乗用代表 南会津町事業者代表 田島タクシー有限会社	代表取締役	馬場 丈晴	欠
	一般貸切代表 会津交通株式会社	代表取締役	吉田 正寿 (大竹 康樹)	出 (随同)
(3)一般旅客自動車 運送事業者の組 織する団体の代 表	一般乗合自動車運送事業者の 組織する団体の代表 公益社団法人福島県バス協会	専務理事	穴戸 紳一郎	欠
	一般乗用旅客自動車運送事業 者の組織する団体の代表 一般社団法人福島県タクシー 協会会津支部	支部長	佐藤 俊材	欠
(4)住民又は利用者 の代表	高齢者代表	田島地区老人クラブ 連絡協議会副会長	児山 求	出
	婦人代表	南会津町商工会女性部 館岩支部支部長	齋藤 美希	出
	青年代表	南郷青年会事務局長	五十嵐 太介 (馬場 博崇)	出 (代理)
	児童生徒保護者代表	田島小学校PTA会長	平山 磨	出
(5)東北運輸局長若 しくは福島運輸	国土交通省東北運輸局 福島運輸支局	首席運輸企画専門官	日脇 渚彩	出

支局長又はその 指名する者				
(6)一般旅客自動車 運送事業者の事 業用自動車の運 転者が組織する 団体の代表	一般乗合旅客自動車運送事 業者に係る団体の代表 会津乗合自動車株式会社 労働組合	書記長	関根 誠	出
	一般乗用旅客自動車運送事 業者に係る団体の代表 福島県ハイヤータクシー労 働組合会津支部	組合員	浅井 角栄	欠
(7)道路管理者、福島 県警察、学識経験 者その他の交通 会議が必要と認 める者	福島県南会津地方振興局	県民環境部副部長 兼県民環境課長	渡部 洋一郎	出
	南会津警察署	地域交通課長	武藤 稔記	出
	南会津建設事務所	企画管理部長	大和田 智彦	出
	南会津町社会福祉協議会	会長	渡部 仁 (五十嵐 小一郎)	出 (代理)
	会津鉄道株式会社	駅事業部部長 会津田島駅長	湯田 仁 (新國 彰)	出 (代理)

【事務局】南会津町総合政策課長：星良栄、地域振興係長：舟木浩隆、地域振興係主査：長沼有紀
南郷総合支所振興課：星美沙

V. 会議

1 開会

地域振興係長より開会宣言

- ・本日の会議ですが、18人中14人の委員の皆様が出席しておりますので、設置要綱の規定に基づきまして、令和7年度第2回南会津町地域公共交通会議を開会いたします。よろしくお願いいたします。

2 会長あいさつ

二瓶勝俊会長よりあいさつ

- ・皆さん、こんにちは。副町長の二瓶勝俊でございます。
本日は第2回目の地域公共交通会議ということで、年末のお忙しいところ、また遠方からいらっしゃる委員の方もおりますが、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。
本日の議題につきましては、令和7年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価ということになっております。
本町で運行している各地域のデマンドタクシーは、地域間交通ネットワークに接続しているフィーダー系統として認定を受けておりまして、国庫補助の対象事業となっております。
令和6年10月から今年9月までの運行実績につきまして、一次評価ということで自己評価を行う必要がありますので、委員の皆様からも評価をいただきまして、より利用しやすい公共交通となるよう、次年度以降の事業に反映させて参りたいと考えております。
詳しい内容につきましては後程事務局より説明がありますが、委員の皆様には、それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが、私からの挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

3 協議

(1) 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

○資料1について事務局（長沼）から説明

・荒海、長野、栗生沢、桧沢、館岩田島地域間の5系統の自己評価について説明。その後、委員の皆様からご意見等をいただき、会議で承認したものを国に提出する。

○質疑・意見等

◆渡部洋一郎委員

実績の数字を見ると100%に達していないところがありますが、相当な数の方が利用されているということで、私としてはこんなに多いのかなと少し驚いている部分もございます。事務局からの説明によると、これから新規利用者を増やしていくような取組みもありましたが、やはり、今利用している方々の声というのが非常に大事なのかなと思うので、お願いというか要望になりますが、今利用している方がどんな不便を感じていてどうしてほしいのかという、利用者を減らさない方向の取組みをきちんとフォローしていただけたらなというお願いです。

◆事務局（総合政策課長）

非常に貴重なご意見ありがとうございました。その視点はかなり重要だと思っております。不定期にはなりますが、交通事業者の方との話し合いや利用者からの声はこれからも聞いていきたいと思っています。また、人口が減少していく中であっても、公共交通の利用者は減らさないという取組みは継続していきたいと考えています。

◆会津交通(株)田島営業所 大竹康樹様

デマンドタクシーですが、時間の設定を少し変えるだけでも、恐らく利用する人も増えるのではないかと思います。

◆事務局（長沼）

ご意見ありがとうございます。具体的に言いますと、特に長野地域は現在、朝の通院時間帯とは合わない運行時間になっていますので、鉄道や路線バス等、他の公共交通機関を利用する方もいらっしゃると思います。なので、そういった運行時間を調整することで、今後利用者の増加が見込めるとこちらも考えています。

《協議事項（1）について原案のとおり承認》

(2) その他について

①南郷地域乗合タクシーの再編について事務局（南郷総合支所 星主事）から説明

・利用者数の大幅な減少及び運転手不足等を主な要因として、現在の定時定路線方式からデマンド型や自家用有償旅客運送等への移行検討について説明。

○質疑・意見等

◆日脇渚彩委員

デマンド型という運行形態についてですが、今日の事業評価の資料を見ると、住民の方への説明等、様々な取組みをさせていただいているところかと思います。このデマンド型という運行形態は、利用者の方や住民の方になかなか理解されていないケースが結構あります。複数の方が乗車するのが乗合いになります。その辺りの認知度があまり高くない。利用者が一つの車両に一人しか乗っていないというケースも聞こえてくるので、デマンド型へ移行する際は、デマンド型という乗合いの運行形態について、住民の方への説明により力を入れていただければと思います。よろしくお願いいたします。

◆事務局（総合政策課長）

これから再編予定のエリアでは、先進事例としてドアツードア型のデマンド交通が大変便利に感じられているという声も住民の方から聞かれていますので、デマンド型について詳しく周知しながら、今後は住民との合意形成を図っていきたいと考えています。

②館岩地域に居住する南会津高校生徒の送迎について事務局（地域振興係長）から説明

- ・現在運行している館岩田島地域間デマンドタクシーの利用検討について説明。

○質疑・意見等

◆平山磨委員

今現在、スクールバスの利用を希望している生徒はいますか。西部地区からこちらに通う生徒たちの通学に関して、今のところは寮で収まっているのですか。今後必要になるかもしれないという話ですよ。

◆事務局（地域振興係長）

現在の状況で詳しい数は把握していませんが、寮に入る生徒もいれば、寮に入らずに通う生徒も少なからずいるという話は聞いています。

◆事務局（総合政策課長）

補足ですが、物価高騰や担い手不足が続く中で、現在スクールバスやスクールタクシーを運行しているところです。人材確保のために給料を上げなければならない、そうすると、その分が運行経費に振ってくるというような状況の中で、町の負担もかなり高額になってきています。それをスクールバスやスクールタクシーではなくて、公共交通で担えないかという検討をしているところですので、ご理解いただきたいと思います。

③次回開催の会議について

- ・特になし

4 閉会

～協議終了～

*詳しい説明内容等については別添資料のとおりです。

以上